愛媛県感染症情報

平成26年3月28日(H26.No06) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛進課 愛媛県立衛生環境研究所 http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第 11 週 26.0 人から第 12 週 22.1 人に減少しました。地域別にみると、多発していた今治保健所が第 11 週 61.6 人から第 12 週 46.3 人に減少するなど、ほとんどの保健所で減少傾向がみられるものの、松山市保健所では第 10 週以降横ばいで推移しており、依然として患者数の多い状態が続いています。迅速検査の結果は、B 型の割合が増加し、B 型が 7 割を超えました。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告は、第 11 週 24 施設、第 12 週 13 施設からありました。暖かくなりましたが、まだまだ流行期が続いていますので、咳エチケットや、外出後の手洗い等を心がけましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 11 週 10.4 人から第 12 週 9.3 人とやや減少しました。地域別にみると、松山市保健所と八幡浜保健所で比較的多くみられます。病原体は、3 月以降、ノロウイルス、サポウイルスが検出されています。食事の前やトイレの後は液体せっけんを使った手洗いをしっかりと行い、患者の嘔吐物やふん便を処理する際には、使い捨ての手袋とマスクを着用するなど、感染予防を心がけましょう。

A型肝炎の届出が第11週に2例あり、県内での報告数は9例になりました。1月中旬以降全国的に患者数が増加し、流行地域は東北地方から西日本に移っています。この疾患は、2~7週間の潜伏期間の後、38度以上の発熱、全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、黄疸などの症状がみられます。魚介類の生食などによる経口感染が主な感染経路とされていますので、二枚貝等ウイルス汚染のおそれのある食品は十分に加熱調理(85~90℃で90秒間以上)し、食事前の手洗いを心がけましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 5例

四類感染症 : A型肝炎 2例(50 歳代男性 1 人、60 歳代男性 1 人)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	> 22.1	多発していた今治保健所は減少したが、松山市保健所は横ばい。
RS ウイルス感染症	0.2	減少し、各地で散発。
咽 頭 結 膜 熱	• 0.2	減少し、各地で散発。
A 群溶レン菌咽頭炎	0.9	中予保健所で減少。
感染性胃腸炎	9.3	やや減少。松山市保健所と八幡浜保健所で比較的多い。
水痘	→ 1.3	横ばいで推移。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 少しずつ減少してきていますが、まだまだみられます。A型B型も両方でていますが、ややB

型の方が多いです。(東予)

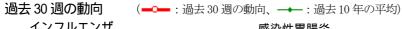
横ばい状態です。AB 両型出ていますが、ほとんどはB型です。(中予)

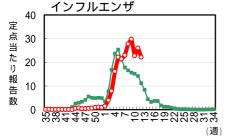
先週は再び増加し、初めてA型の方が多くなりました。(南予)

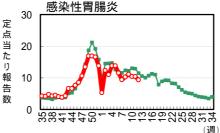
感染性胃腸炎:横ばいです。(東予)

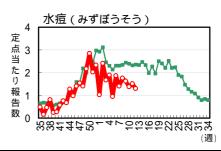
引き続き見られます。嘔吐下痢ともに症状の強い例が目立ってきました。(中予) 県下各地で多発傾向は続いていますが、特に中予以南で多発しています。(南予)

水 痘: 少しみられるようになりました。一部の園で流行しています。(東予)









病原体検出情報

3月に採取されたインフルエンザ、下気道炎及び不明熱患者 検体からインフルエンザウイルス AH1pdm09型及びB型が 各4例、AH3型(A香港型)が2例検出されました。3種類の 型のインフルエンザウイルスが検出されていますが、3月 10日以降はB型の割合が多くなっています。

その他の呼吸器疾患では、2月下旬に下気道炎患者検体から アデノウイルス1型が2例検出されています。

感染性胃腸炎では、2 月下旬から 3 月中旬に採取された検体 からノロウイルスが 12 例(GII が 11 例、GI が 1 例)、サポウイルスが 2 例検出されました。また、ノロウイルスとサ

インフルエンザ分離状況 (集団発生事例を除く) 期間 10週 11週 1月 2月 計 地域 3/3- 3/10-19 東 8 9 AH1 中 4 2 13 pdm09 南 6 12 22 38 東 11 5 5 AH3 中予 2 1 南予 (香港) 6 1 13 5 1 東 2 2 7 中 2 1 B型 3 4 11

ポウイルスの重複感染が 2 例ありました。2013 年 10 月以降流行の主流となっていたノロウイルスは、3 月に入ってから減少傾向が見られます。

過去4週 検出病原体

(2月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
			忽采性自肠火	ノロ	糞 便	6
8	2/17 ~ 2/23	松山市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2*
			トメル旦火	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	ノロ	糞 便	1
		今 治	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	6
9	2/24 ~ 3/2	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
		₩ Щ П		ノロ・サポ	糞 便	1
			下気道炎	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
				ノロ	糞 便	1
10	3/3~3/9	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
11	3/10~3/16	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1

*うち1例はインフルエンザB型との重複感染例

月別病原体検出結果

	検体採取月		2013			2014		^ ±⊥
検と	出病原体	10	11	12	1	2	3	合計
	コクサッキーA6	3	1					4
	コクサッキーA8	1						1
	エコー 6	1						1
	エンテロ 68	1						1
	エンテロ 71	2			1			3
	ライノ	3	1					4
	インフルAH1pdm09				12	22	4	38
	インフルAH3(香港)				5	6	2	13
ゥ	インフルB				3	4	4	11
1	RS			2	1	2		5 2 1
ル	ムンプス	1	1					2
	ロタ					1		1
ス	アストロ				1	1		2
	ノロ	12	19	16	14	22	3	86
	サポ		11	17	1	4	2	35
	アデノ	1		1	1	1		4
	<u>アデノ1</u>		1			6		7
	アデノ2				1	1		2
	アデノ3				2			2
	アデノ5				1			1
	単純ヘルペス 2		1					1
	ウイルス 計	25	35	36	43	70	15	224
細	下痢原性大腸菌	2	7	2		2		13
菌	カンピロバクター	1						1
	細菌 計	3	7	2		2		14

臨床診断別検出結果(2014年1月以降採取検体)

	1/11/1	<u> </u>	011-	_ ' /	7 ->/١-	+1/1/-	^1/\ I'I	·)
	1	感	流	下	上	不	発	合
	ン	染	行				疹症	
	フ	性	性	気	気		7JE •	
	ル		角			明	不	
	ェ	胃	結	道	道		明発	
	ン	腸	膜				疹	
検出病原体	ザ	炎	炎	炎	炎	熱	症	計
エンテロ 71							1	1
インフルAH1pdm09	35			2		1		38
インフルAH3(香港)	12				1			13
インフルB	6			4		1		11
RS				3				3
ロタ		1						1
アストロ		2						2
ノロ		38				1		39
サポ		7						7
アデノ		1	1					2
<u>アデ丿1</u>				4		2		2 6
アデ丿2				1		1		2
アデノ3				1			1	
アデノ5						1		1
ウイルス計	53	49	1	15	1	7	2	128
下痢原性大腸菌		2						2
細菌計		2						2

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 12 週 (2014.3.17~3.23)

		インフ	ルエン	ザ定点					小儿	見科定	点					眼科	定点			基幹	定点			ı	
患	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	困頭炎 A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	〜インフルエンザ (入院)		
	四国中央	100	35	61				12	4						1	-	1							四国中央	1
保	西 条	132	41	80		1	1	50	6			6					2						1	西 条	
健	今 治	370	67	288	1	3	4	30	9			7					6						1	今 治	
	松山市	459	95	292	3	2	8	141	12			12		1	3		4	-	-	-	-	-	-	松山市	
所	中 予	105	21	63			19	29	2			10												中 予	
別	八幡浜	71	17	46			1	59	4			1					8				2			八幡浜	
	宇和島	112	55	55	3			24	11			2					1							宇和島	
调	愛媛県	1349	331	885	7	6	33	345	48			38		1	4		21				2		2	愛媛県	-
週推	1週前	1583	482	947	21	12	60 54	386	56 51	4		23		2	18 7		16				2	1	7	1週前 2週前	
移	2週前 3週前	1388 1814	574 795	687 824	12 9	16 13	54 67	385 412	51 60	1 2		20 27		1	14		16 20					2	6 8	2週前 3週前	
	0-5ヶ月	4	2	1	4	10	07	2	00			21			17		20						1	0	1
年齢別	6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	18 36 53 59 90 91 140 70 78 99 310 51 28 71 57 35 36 8	9 22 19 27 34 15 34 10 14 16 38 6 8 23 20 13 12 8 1	4 11 25 26 48 65 94 56 58 69 248 37 19 42 31 20 21 5	2	1 1	5 6 9 1 5 6 1	18 42 45 32 50 39 26 28 13 10 21 2	6 8 8 8 6 4 3 1 2 2			15 20 2 1		1	1 2		1 2 2 1 1 1 2 4 1 2 4				2		1	1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	
定	点当たり							4.0	4.0					1			ı	I 1				1			7
保	四国中央 西 条	20.0 13.2		-		.2	.2	4.0 8.3	1.3 1.0			1.0			.3	-	- 2.0						1.0	四国中央 西 条	
健	A 3/5	46.3		_	.2	.6	.8	6.0	1.8			1.4					6.0						1.0		
	松山市	27.0		-	.3	.2	.7	12.8	1.1			1.1		.1	.3		1.3		-	-	-	-	-	松山市	1
所	т J′	15.0	-	-			4.8	7.3	.5			2.5												中 予	
別		10.1	-	-			.3					.3					8.0				2.0			八幡浜	
	宇和島	16.0	-	-	.8			6.0	2.8			.5					1.0							宇和島	

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

2.6

.2 .2

4) オウム病を除く.

1.0

.0

(参考) 保健所別定点数

22.1

愛 媛 県

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	?		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		占	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は3月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

.9 9.3 1.3 .3

愛 媛

⁵⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"70-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上. *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 11 週 (2014.3.10~3.16)

		インフ	ルエン	ザ定点					小	見科定	点					眼科	定点			基幹	定点				
	患者報告 数	インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	内 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	- インフルエンザ (入院)		
	四国中央	126	60	64	1			8	2						1	-	-				1			四国中央	:]
伢	西 条	135	37	77	1	2	3	40	7			4					1						1	西 条	:
侹	소 当	493	162	304		4	1	16	8			4			1		3				1	1	4	今 治	i
	松山市	456	123	279	14	5	12	171	18			6		2	14		5	-	-	-	-	-		松山市	
所	中 予	153	22	95	3		40	41	12			7			1									中 予	,
別		99	23	63	1	1	1	59	6			1			1		7							八幡浜	=
	宇和島	121	55	65	1		3	51	3			1											2	宇和島	,
	愛媛県	1583	482	947	21	12	60	386	56			23		2	18		16				2	1	7	愛 媛 県	_
退	1週前	1388	574	687	12	16	54	385	51	1		20		1	7		16						6	1週前	
推移		1814	795	824	9	13	67	412	60	2		27		1	14		20					2	8	2週前	
	3週前	1693	827	685	17	25	61	380	65	1	1	30		1	18		19						3	3週前	
	0-5ヶ月	4	2	2	4			6	1								1							0	
	6-11ヶ月 1	16 52	9 23	6 20	5 4	1 2	2	16 45	1 14			7 15			1								4 2	1-4 5-9	
	2	72	34	34	4	1	3	46	3					1	1						2	1		10-14	
	3	94	40	38	3	_	2	43	12						4		_							15-19	
_	4 = 5	112 141	46 32	52 97	1	3	9 10	40 40	6 5			1		1	7		1								Į.
年	6	130	35	87	l '	_	7	38	12					ļ	3									30-34 月	
	7	107	26	75			7	22	2						1		1							35-39	
歯	8	104	15	77		2	9	22																40-44 ^夏 章	基 全
	9	82	15	64		4	4	15							4									45-49 7	Ē
	10-14 15-19	343 37	61 10	266 22		1	6	31 4							1		1							50-54 月 55-59 ^羽	点 矣
別	20-29 ⁵⁾		27	17			'	18									2								患
	30-39	85	33	32													3							65-69	
	40-49	51	24	17													2						1	70-	
	50-59 60-69	45 31	25 13	16 17													3								
	70-79 ⁶⁾		10	7													1								
	80-	7	2	1													•								
Ţ	定点当たり	報告数	<u></u>																						_
	四国中央	25.2	-	-	.3			2.7	.7						.3	-	-				1.0			四国中央	:]
伢			-	-	.2	.3	.5	6.7	1.2			.7					1.0						1.0	西 条	:
侹				-		.8	.2	3.2	1.6			.8			.2		3.0				1.0	1.0	4.0	今 治	_
所	松山市			-	1.3	.5	1.1	15.5				.5		.2	1.3		1.7	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中了	1		-	.8		10.0					1.8			.3									中多	
別	八幡浜	14.1	-	-	.3	.3	.3	14.8	1.5			.3			.3		7.0							八幡浜	:

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 4) オウム病を除く.
- 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上. *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意〈ださい).

.3

.6

(参考) 保健所別定点数

26.0

宇和島

愛 媛 県

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	?		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は3月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

8. 12.8

10.4

1.6

.3

.8

1.5

.3 .2 宇和島

愛 媛

1.2

愛媛県 全数把握感染症 第11、12週 (2014.3.10~3.23)

		 類 型	二類		= 1	類感染	4.									π		感染症	ŧ															Ŧ	類感	垫症							\neg
		· 撰 · 空 · · · · · · · · · · · · · · · ·		(1) コレラ	二(2)细菌性赤痢	與 (3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 勝チフス	(5) パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q 熱	(12) コクシジオイデス症	(14)重症熱性血小	類((1) チクングニア熱	<u>(20)</u> (2つつが虫病	E (21) デング熱	(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(34)ボツリヌス症	(35) マ ラ リ ア	(37) ライム病	(41) レジオネラ症	(42) レプトスピラ症	(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	18)ジアルジア症	親 (9) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	祭 (9-1)侵襲性髄膜炎菌感染症	(9-2) 侵襲性肺炎球菌感染症	(10)先天性風しん症候群	(11) (1 梅 孫 孫 / 4 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月	波易虱	ン	14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
	3	愛媛県	5							2																																\dashv	
第		四国中央	"																																								
11		西 条	2																																								
12	保	今 治	1																																								
週報告数	保健所別	松山市								1																																	
告	別	中 予	1																																								
数		八幡浜	1							1																																	
		宇和島																																									
		12週	1																																								
週推移	愛媛	11週	4							2																																	
移	媛	10週	5							3															1																		
		9週	6							4															1		1																
	3	愛 媛 県	45							9															3		4	2	2		1		1		1		3		2				
2		四国中央																																									
0		西条	11																																1		2		1				
4	保	今 治	7																						1																		
年累積	保健所別	松山市	16							7]										4	2	2		1												
積	別	中予	4							1																							1										
数		八幡浜	4							1															2																		
		宇和島	3																																		1		1				
		•	•	•					•					-													•		-														

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(3.26集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

全国 定点把握感染症 2014年 第10、11週 (2014.3.3~2014.3.16)

(定点当たり報告数)

							小	児科定	点					眼科	定点			幹定		
		゚ヿ゚ソフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	愛媛県	22.8	.3	.4	1.5	10.4	1.4	.0		.5		.0	.2		2.0					
	香川県	19.9	.2	.3	2.1	7.3	1.0		.0	.6					.8					
	徳島県	16.6	.3	.1	.9	5.7	1.0	.0	.1	.4		.1			.3					
	息 知 県	17.9	.2	.1	.7	4.9	1.3			.3	.0		1.9			.3	.1		.5	
10	全 国	22.9	.3	.3	2.2	6.5	1.0	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.4	.2	.0	.0	.3	.0
	北 海 道	30.0	.3	.3	3.6	2.4	1.2	0.	0.	.3		.0	.1		.4	.0			.3	
週	東北	30.2	.2	.3	2.7	7.3	.9	.0	.3	.4		.0	.3		.3	.2			.6	.1
	関 東	22.6	.1	.2	2.1	5.2	.9	.0	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.5	.2	.0	.0	.2	.0
	甲信越北陸	25.7	.3	.6	3.7	7.4	1.9	.1	.4	.4	.0	.0	.2	.0	.4	.1	.0	.0	.3	.0
	東 海	22.6	.2	.2	1.3	5.7	.7	.0	.0	.4		.0	.3		.3	.1	.0	.0	.3	
	近 畿	18.4	.3	.3	1.6	6.1	.9	.0	.1	.3	.0	.0	.1	.0	.2	.4	.0		.2	.0
	中国四国	19.0	.4	.7	1.8	7.9	.8	.0	.0	.5	.0	.0	.3		.6	.1	.0	.0	.1	.0
	九州沖縄	24.1	.7	.5	2.5	10.3	1.5	.4	.0	.6	.0	.1	.5	.0	.8	.1	.0	.1	.2	

(3.5集計)

	爱	愛媛 県	26.0	.6	.3	1.6	10.4	1.5			.6		.1	.5		2.0				.3	.2
	近	香川県	22.8	.1	.1	1.4	6.6	.8			.4		.0			.4				.2	
		徳島県	17.1	.3	.3	.8	6.3	1.0	.0	.2	.7	.0	.0	.0							
	県	高知県	19.0	.2	.2	.5	6.0	.4		.1	.4			1.8		.3				.6	
11	全	主国	22.8	.2	.3	2.1	6.7	1.0	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.5	.2	.0	.0	.2	.0
	北	こ海 道	28.9	.3	.3	4.2	2.3	.8	.0	.0	.2		.0	.2		.2	.3		.0		
週	東	1 北	32.8	.2	.2	2.8	7.4	.9	.0	.3	.3	.0	.0	.3	.0	.5	.2	.0	.0	.6	.0
	関	東	20.9	.1	.2	2.0	5.3	.9	.0	.2	.5	.0	.0	.2	.0	.5	.2	.0	.0	.1	
	甲位	信越北陸	29.2	.3	.6	3.5	8.1	1.3	.1	.5	.3	.0	.0	.1	.0	.4			.1	.1	
	東	海	22.5	.2	.2	1.3	5.9	.7	.0	.0	.4	.0	.0	.2	.1	.3	.1	.0	.1	.5	.0
	近	盖	18.5	.2	.3	1.6	6.2	.8	.0	.0	.3	.0	.0	.1	.0	.3	.4	.0	.1	.1	
	中	国四国	20.6	.3	.5	1.8	8.1	.8	.0	.0	.4	.0	.0	.4	.0	.8	.2	.0	.0	.1	.0
	ナ	ι州沖縄	22.6	.6	.6	2.5	10.8	1.6	.5	.1	.6	.0	.1	.4		.9	.1	.0	.0	.1	

(3.12集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除く.

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 4) オウム病を除く.

全国 全数把握感染症 2014年 第10、11週 (2014.3.3~2014.3.16)

		類 型		二類		= 2	類感染	症	Ī									四點	感染	症			—												7	類感	染症							\neg
			(1)		(1)				(5)	(1)	(3)	(4)	(6) (3) (10	0) (12	(14)	(19)				(26)	(30)	(34)	(35)	(37) (40)	(41)	(42)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)		(9)	(9-1)	(9-2)	(10)	(11)	(12)	(14)	(14-2)	(14-3
			(急性灰白髄炎	結核	ジコレラ	(2) 細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	ス		A型肝炎	エキノ	(オウム病	8) (1(Q 熱	コクシジオイデス症	(SFTS) 重症熱性血小板洞	チクングニア熱	(20)つつが虫病	(21) デング熱	(25) 日本紅斑熱	(26) 日本脳炎	ブルセラ症	(34)ボツリヌス症	(35) マ ラ リ ア	(37) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40	レジオネラ症	レプトスピラ症	(1)アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	ノルエンザ菌感染症		, 侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群		(12) 破傷風	イシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん
		全 国		721		5	12	2		3	77					1		1	4			1	1			24	_	27	7	16		5	8	40	3	7	1	42		23	2	2	13	32
		愛 媛 県	_	6							5												\longmapsto			1																		\sqcup
		香川県		2																			\vdash													1								$\vdash \vdash$
第	- 1	徳島県	_	6															1				\vdash																					\vdash
10		高 知 果 北 海 道		3 12						1													$\vdash \vdash$			1												2						\vdash
11		東北		53			2			- 1	3															1		4	1 1	3				1			1	6						
週報告数		関 東		305		1	4			2	13											1				7		11		_	_	2	4	22	1	2	- '	14		10	1	2	7	15
報告		甲信越北陸		37		'	2				2								1			'				5		1	_	_		1	1	1				2		3				13
数	ロック	東海		94		1		1			6								'							3		2		1			1			1		6		1			4	13
	ク別	近畿		96		2	1				8								1							1		7		2				7	1	3		8		7	1		1	
		中国四国		56			•				17								2							3		1		+	1	1		1	-	1		•		•			1	
		九州沖縄		68		1	3				28					1		1					1			4		1		_		1	2	8				4		2				2
	Ì	11週	Ī	354		2	7				29			Ì				1	4							10		17	7 5	8		3				4		22		9	1	1	7	9
週	全	10週		367		3	5			3						1						1	1			14		10				2		23	1	3	1	20		14		1	6	23
週推移	全 国	9週		313		2	1			2						1		1					i I			12		15				1	3	17	1		3	24		12		1	6	
יפוי		8週		355		1	6			2								2	3	3	3			2		21		10				3		15		1		20		16	1		12	12
	1	全 国		4336		18	70	9	1	28	203	2	2			3		27	22	3	3	3	1	10		202	3	186	50	122	6	28	52	264	11	43	10	394	7	264	15	9	104	180
		愛 媛 県		42							9															3		4	_	_		1		1		1		3		2				
		香 川 県		26																						1			1				1			2		6		1		1	1	
2		徳島県		26							1							1	1				oxdot															1		2				ш
0		高 知 県		21																			ш						1			1								1	_			ш
1		北海道		114			6			3		2											\sqcup	2		2		6				1	2	6		1		6		8	1			ш
年		東北		305		2	8			1	1							2				1	\sqcup			15		18				3		2		1		29	1	9			1	
年累積	ブロ	関 東		1620		7	18			16			2					4	_			1	\vdash	4		60		69	_	_	_			135			5	134	3	116	6		69	
植数	.,	甲信越北陸		215			3				11				-				1				\vdash			34		6				4		3		2	1	39		7		1	1	_
×X	2	東海		556		1	3			2					-			1	4				$\vdash \vdash$	1		25		23				2		24		6	1	54	_	46	_		18	29
		近 畿		643		4	12		1	_	39				-			2					\vdash	2		26		35				^	8	53			2	62	2	51	3	_	9	
		中国四国		340		3	4				31					_		16		2		4	4	1		19		14		_		6		8		3		21	1	11	2	1	5 1	
<u> </u>		九州沖縄	_	543		1	16			2	62					3		16	1	2		1	1	ļ		21		15	5 3	10	'	3	5	33	1	9	1	49		16	3	1	/0.40 /	8

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。